

南小たば風通信 2018

平成30年8月20日(月) 第15号

夏休みもあつという間に・・・公開研に向けての準備をお願いします！

残念ながら のんびりできた夏休みも今日が最終日となってしまいました。明日から気合を入れて！公開研究会に向けて準備を頑張ってください。明日は、午後から“板書交流(指導案検討)”を予定していますので、どうぞよろしくお願いいたします。

◆8月21日(火)板書交流会(ミニ研修) ※三浦先生も参加してくださいませ。

- 13:30～ 2年生板書交流
- 14:15～ 三浦先生よりご助言
- 14:25～ 休憩(10分間)
- 14:35～ 5年生板書交流
- 15:20～ 三浦先生よりご助言
- 15:30～ 校長先生より謝辞

齋藤先生と島村先生は、
指導案の準備をお願いします！

《公開研究会の日程》 9月5日(水)

☆ 日 程 ☆	13:00	14:00	15:10	15:50	16:25
	受付	公開授業	授業についての話し合い	研究発表 ・学校力向上に関する取組	研究協議
	13:15	14:10	15:20	16:05	16:30

《事後研のやり方について(60分)》

ブロック	授業者	単元名・教材名	司会	記録	助言者
低プロ (2年生)	齋藤先生	「くりかえしのあるお話を作ろう」 きつねのおきゃくさま	荒谷先生	星先生	三浦主査
高プロ (5年生)	島村先生	「多様な情報を読み取り、自分の考えを深めよう」 世界遺産 白神山地からの提言 ～意見文を書こう～	福山先生	稲船先生	齋藤 指導主事

(1) 拡大した指導案を準備しておく。

付箋紙ピンク：「良かった点」

ブルー：「改善点(案)」 ※付箋は、配布する封筒の中に

(2) 授業後、付箋紙を貼りながら話し合いをする。

(3) 事後研の進め方

1. 授業者から（5分程度）
2. 質 問 （全体で確認したいことなど）
3. 話し合い

討議の柱

- (1) 単元の指導計画作り（ピクトグラムの活用や単元を通して意識させたい言語活動）
について
- (2) 『主体的・対話的で深い学び』のある国語科の授業となっていたか
《仮説》国語科の時間において、意図的・計画的に他者との関わりを位置付ける
ことにより、新たな気づき生まれ、自らの学びを見通し、広げ、考え
を深めることができる。

※グループ協議の際に、適宜助言をいただきます。

事後研は60分です。参観された先生方が、付箋紙に「良かった点」や「改善点」を書いていない場合は、5分ほど時間をとってください。なお、事後研の後に研究発表がありますので、時間が伸びないように司会の方は進めてください。よろしくお願いします。

記録の方は、お忙しいところ申し訳ありませんが、9月19日（水）の研究日に公開研のブロックごとのまとめ報告をしていただきますので、9月18日（火）までにまとめておいてください。まとめたものは、『なすび⇒ 分掌（研究部）⇒ 公開研究会⇒ 事後研まとめ』に入れてください。

研究仮説についての確認！

（修正）『国語科の時間において、意図的・計画的に他者との関わりを位置付けることにより、新たな気づき生まれ、自らの学びを見通し、広げ、考えを深めることができる。』

公開研まで あと17日！です。